

Qスイッチルビーレーザー承諾書(ADM、太田母斑)

- (1) レーザー直後は数時間ひりひり感が持続しますがすぐにおさまります。当日の夜から軟膏①を最初の5日間外用し軟膏②は6日目から使用してください。軟膏は必ず朝と晩の2回外用してください。軟膏の量はべたべたする程度多めにしてください。また塗るときは必ず患部にすりこまずやさしく塗ってください。その後ガーゼをはり、テープで固定してください。なおどうしても日中ガーゼが出来ない方は専用軟膏(GRAFA キットシールド軟膏 10g 3000円)の使用をおすすめします。必要な方は医師、スタッフにお伝えください。

GRAFA キットシールド軟膏は日焼け止め、皮膚の保護、レーザー後の炎症軽減の効果があります。

*****数日後かさぶたができた場合*****

洗顔時はガーゼをとってもかまいませんが決してこすらないようにしてください。かさぶたは1週間～2週間後にとれることがほとんどです。かさぶたが取れた後、朝は低刺激性の日焼け止め、夜はお持ちのハイドロキノン軟膏を外用してください。

*****数日後かさぶたができなかった場合*****

ガーゼ保護は7日間程度行ってください。その後朝は低刺激性の日焼け止め、夜はお持ちのハイドロキノン軟膏を外用してください。

かさぶたにならなかった場合は少しずつ薄くなっていく場合と一時的に濃くなる場合があります。濃くなった場合もかならず最終的には薄くなっていくのでハイドロキノン軟膏や内服治療を続けてください。

- (2) 1ヶ月後程度を目安に再診をしてください。この時点ではレーザーは行いません。

次回のレーザーの予約をお取りいただきます。

★★★重要★★★

ADM に対して Q スwitchルビーレーザーを照射した場合、上記に記載した通り一時的に色素沈着が強く出現することが多々あります。また一見 ADM のようであっても、肝斑や通常のシミ(老人性色素斑)の場合もあり、診断が困難なことが多々あります。したがってビタミンCやトラネキサム酸の内服は肝斑の特効薬としてだけでなく、老人性色素斑を薄くしレーザー後の色素沈着を軽減、予防してくれる働きがあるのでいずれの場合も内服を続けることをお勧めします。またレーザーのパワーは通常のシミと比較してかなり強力なため、反応が強く生じれば逆に色がぬけてしまい白くなってしまう可能性もあることを充分にご理解ください。

平成 年 月 日

氏名